

幼稚園の教育目標： 豊かな遊びや体験から、たくましく生きる力の基礎を培う

重点目標	達成指標	重点的取組		取組指標
(知識・技能の基礎) 自立心の育成 健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> ・雲梯やのぼり棒、フラフープに6/7の園児が自分から挑戦しようとする。 ・自分でできることは自分でする子7/7. 	幼稚園	外遊びの奨励	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の中休み・昼休みに合わせて外遊びの時間を確保する。 ・外遊びの時間、雲梯やのぼり棒・フラフープと、諦めずにやり遂げ色んなことに挑戦する機会を作る。
			自己肯定感を高める取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園でできるようになったことや頑張っていることを保護者にも伝え、褒めてもらうことで自己肯定感の高まりを目指す。
		家庭	自立心確立を目指す声掛け	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参観やお迎えの時間、お便りなどを通して意欲つけの声掛けを行う。
(思考力・判断力・表現力の基礎) 豊かな感性と表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせを週1回以上する家庭が5/7 ・振り返りタイムで、6/7以上の子が、率先して発表しようとする。 	幼稚園	ごっこ遊びの設定	<ul style="list-style-type: none"> ・学期に2回は、全員で行う「ごっこ」遊びを設定する。
			絵本を身近に感じる取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の貸し出しや小学校の図書館を利用し、絵本に興味関心を持つようにする。 ・毎日の保育時間に読み聞かせを行う。
			振り返りタイムの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の集まりの時間や活動後に振り返りタイムの設定をする。
		家庭	本の読み聞かせの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方による絵本の読み聞かせをするよう声をかける。
地域	教育支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回は地域教育の活動を取り入れる。 		
(学びに向かう力・人間性) 協同性・道徳性・規範意識の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育に関するアンケートより6/7の園児が自分から挨拶をすると回答する ・遊びの姿から、誰とでも性別・年齢に関係なく遊べる子7/7. 	幼稚園	自分から挨拶や感謝の言葉を言えるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が「おはよう、ありがとう」などの挨拶・感謝の言葉を遣い、お手本となるようにする。 ・園外でも率先して挨拶を行い、地域に親しみを持つようにする。
			丁寧な言葉遣いの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・優しい言葉使いをすることで、友だちと心を通わせるようになる。 ・表現方法を知り、正しい言葉使いをする。
			ペア活動・グループ活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・当番活動や給食の配膳等、友だちと力を合わせる機会を多く作る。
		家庭	挨拶の習慣化	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が家庭を大切にする気持ちを持ち、家庭内で進んで挨拶を実施する。
地域	挨拶・声かけの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方より気持ちのいい挨拶や声かけをもらうことで、地域に親しみを持つようになる。 		